

一般市民&専門職向け研修会の開催報告



認知症の人と家族の会
いいつか 井手克行様



嘉麻市認知症家族の会
こころの音の会 大里泰様

宮本先生の講演のご様子です。

参加者からは、宮本先生の思いに共感する
コメントが多かったです。



認知症の人家族の会
直方 宗廣壽美子様

令和3年3月27日土曜日、飯塚記念病院 福岡県認知症医療センター主催の今年度第2回目、一般市民&専門職向けの認知症研修会を ZOOM を用いてのオンライン形式で開催させて頂きました。研修会には、地域包括支援センター職員、精神科病院の精神保健福祉士、介護職員、ケアマネージャー、薬剤師など当日は58名【講師、院内スタッフ3名含む、うち一般市民は3名参加】の方々に参加して頂きました。

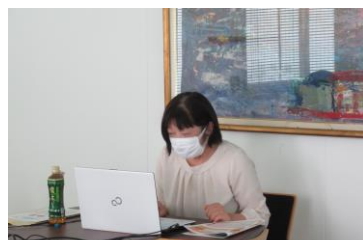
研修会は、『認知症新時代～認知症の方々を支えるサポーターの声に耳を傾けよう～』という全体テーマで構成。基調講演①として、『認知症サポーター養成講座との出会い～母親の介護への後悔と残された私が今出来ること、感じること～』という演題で、講師 認知症キャラバンメイトの宮本みさこ先生、基調講演②として、『各家族会の紹介～コロナ渦での家族会の現状と課題とは？』という演題で、認知症の人と家族の会 いいつか 井手克行様、嘉麻市認知症家族の会 こころの音の会 大里泰様、認知症の人家族の会 直方 宗廣壽美子様にご講演を頂いた。しかし、本来でしたら、今回事前に研修会にお申込みを頂いた方々も含めて、71名の方々に本研修会の希望を頂いていました。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から考慮し、オンライン研修会の開催の運びとさせて頂いた次第でした。

次年度は、一般市民向け啓発、専門職向け研修会の開催をそれぞれ2回ずつ計画しています。

第1回は、一般市民向け研修で、7月3日土曜日午後1時～午後5時までで、演題は『ワシはわしでええんよの～』という講師に、広島市在住のNPO 法人町田市つながりの開 DAYS BLG! 副理事長代理 竹内裕氏（若年性認知症当事者）、サポーターをNPO 法人町田市つながりの開 DAYS BLG! 代表 前田隆行氏、

令和4年3月26日土曜日 午後1時～4時まで、演題は『ユマニチュードについて考える』（仮）で、講師を聖マリア病院 看護支援室師長 杉本智波先生（ユマニチュード認定インストラクター）をお招きする予定です。又、専門職向け研修では、9月4日土曜日午後1時半～3時までで、演題は『ユマニチュードについて考える』（仮）で、講師を聖マリア病院 看護支援室師長 杉本智波先生（ユマニチュード認定インストラクター）をお招きする予定です。最後に、令和4年2月19日土曜日 午後2時～3時半までで、『認知症の予防について語る』（仮）という演題で、講師は九州大学大学院 医学研究院 精神病態 医学講師 小原知之先生をお招きする予定です。

次年度のキーワードは『関わり』と『認知症の予防』です。
場所はのがみプレジデントホテルの予定ですが、ZOOMによるオンライン研修会も模索しています。
今後共、皆様方のご支援の程、よろしくお願い致します。



コメンテーターとしての福岡県若年性認知症支援
コーディネーターの中村氏です。今回、5年の勤務が
終了となりました。今までありがとうございました。

参加者の皆様との写真を撮らせて頂きました。

